全体	14
個別	03-01

平成３０年度［観 光 交 流 商 工 部］ 組織目標

課　名	観　光　商　工　課

No.	総合計画の区分	挑　戦	なりわいづくり
		最優先課題	観光客の誘致による活性化
	項　　目	観光客の受入態勢の整備	
	内　　容	平成２９年度に策定した対馬市観光基盤整備方針に基づき、トレッキングコースを優先順位が上位のものから実施します。	
	指　　標 （数値目標）	【達成年度】 平成３２年度 ○トレッキングコースの整備 白嶽ルート、有明山・清水山ルート、城山ルート、御岳・平岳ルート 【今 年 度】 白嶽ルートの整備	
	達成時期	平成３３年３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
トレッキングコース調査												
トレッキングコース整備												

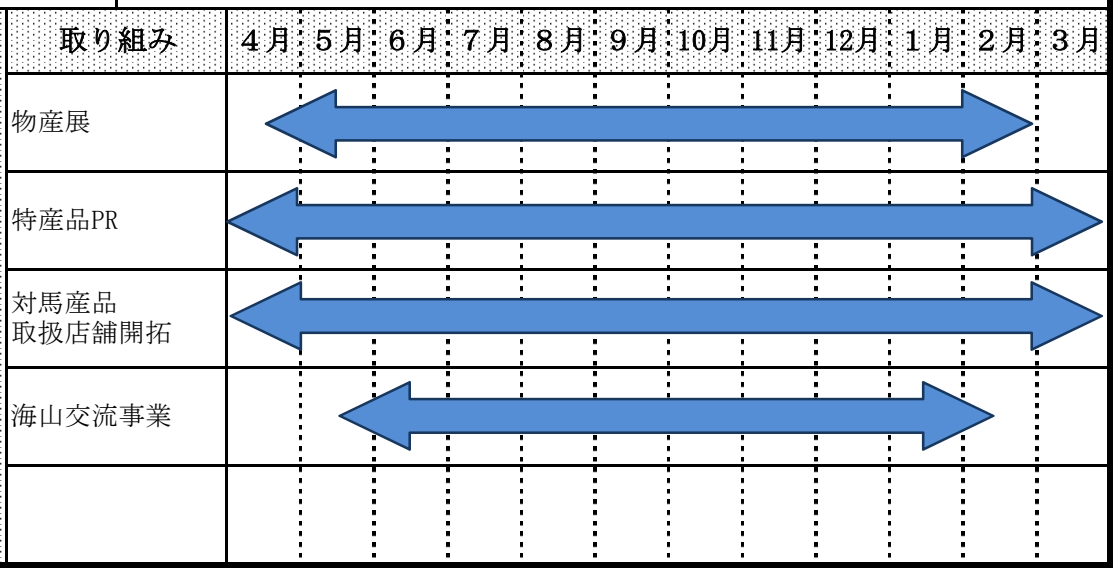
全体	15
個別	03-02

平成３０年度［観 光 交 流 商 工 部］ 組織目標

課　名	観　光　商　工　課

No.	総合計画の区分	挑　戦	なりわいづくり
		最優先課題	地場産品に高付加価値をつける
	項　　目	地場産品の更なる消費拡大への取組み	
	内　　容	観光物産展等の開催や出展、福岡事務所や対馬観光物産協会と連携し、対馬の特産品の販路拡大及び対馬産品取扱店舗拡大に取り組みます。 情報発信の拠点である「よりあい処つしま」で、定期的な対馬フェアを開催し、集客・誘客、対馬特産品販路拡大を図ります。 「海山交流」を行っている地域と、物産・人・情報交流事業に取り組みます。	
	指　　標 （数値目標）	・物産展売上額　　11,000千円 ・対馬食材フェア開催　４会場	
	達成時期	平成３１年３月	

スケジュール



全体	16
個別	03-03

平成３０年度［観 光 交 流 商 工 部］ 組織目標

課　名	観　光　商　工　課

No.	総合計画の区分	挑　戦	なりわいづくり
		最優先課題	対馬産品に高付加価値をつける
	項　　目	新規参入事業者の誘致と既存事業者への支援による商工業の活性化	
	内　　容	人口減少や少子高齢化、担い手不足、後継者不足などにより市内の商工業は低迷し続けています。一方で有効求人倍率の改善や外国人観光客の増加など、商工業の環境は悪い状況だけではありません。 現状の環境下において、商工業の活性化を推進するためにも、市内の商工業者が、観光客のみならず住民にとっての満足度を向上させ、事業承継や雇用条件の改善を図ることを推進します。	
	指　　標 （数値目標）	・対馬市商工業活性化推進事業補助金　採択件数　２１件 ・商工業活性化協議　年１０回以上 ・雇用条件改善策の策定　１件 ・制度融資の活用　年５件	
	達成時期	平成３１年３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
商工業活性化推進事業補助金		↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	
商業活性化協議	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
雇用条件改善策の検討	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
制度融資の活用促進	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔

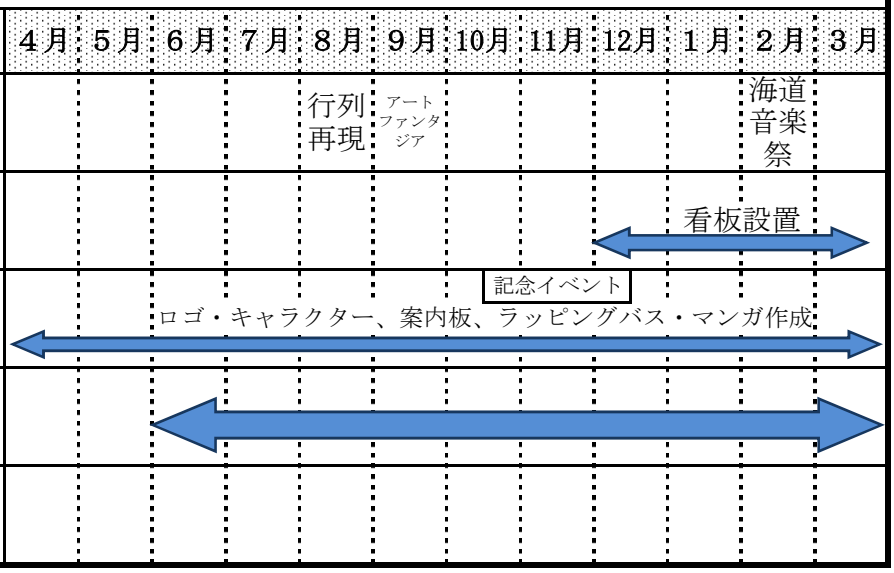
全体	17
個別	03-04

平成３０年度［観 光 交 流 商 工 部］ 組織目標

課　名	文化交流・自然共生課

No.	総合計画の区分	挑　戦	なりわいづくり
		最優先課題	観光客の誘致による活性化
	項　　目	国際交流イベントや朝鮮通信使行列の世界記憶遺産登録を活用した交流人口拡大	
	内　　容	①対馬厳原港まつりにおける朝鮮通信使行列の再現、つしま海道音楽祭、対馬アートファンタジアの開催支援を行い交流人口の拡大を行います。 ②日本遺産ＰＲのための看板設置、パンフレットを作成します。 ③旅行社（者）へのマナー向上、ルール遵守の普及啓発を行い、市民の理解の促進を図ります。 ④朝鮮通信使を活用したまちづくり事業（イベント等）を実施します。	
	指　　標 （数値目標）	・朝鮮通信使行列再現への参加者数　３００人 ・日本遺産ＰＲ用看板等設置　１３ヵ所 ・添乗員、ガイド研修実施　　２５人 ・朝鮮通信使によるまちづくり事業 （通信使ロゴ・キャラクター作成、案内板設置、歴史マンガ、ユネスコ記憶遺産１周年記念事業） ・資料館建設に向けた基本設計書の作成	
	達成時期	平成３１年３月	

スケジュール



全体	18
個別	03-05

平成３０年度［観 光 交 流 商 工 部］ 組織目標

課　名	文化交流・自然共生課

No.	総合計画の区分	挑　戦	ふるさとづくり
		最優先課題	自然の保全と持続可能な利用
	項　目	ツシマヤマネコ・生物多様性保全活動の推進	
	内　容	ツシマヤマネコ等希少種の保護・啓発活動を実施します。また、特定外来生物の市民参加型防除活動、調査を行います。	
	指　標（数値目標）	・ワイヤーメッシュによるツシマウラボシシジミ保全区域　１ヵ所 ・全国の動物園等における対馬の自然普及啓発事業　５ヵ所 ・市民参加型ツマアカスズメバチ捕獲罠設置　1,500ヵ所	
	達成時期	平成３１年３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
ツシマウラボシシジミ保全区域設置					↔	↔	↔	↔				
全国動物園での普及啓発活動	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
市民参加型ツマアカスズメバチ捕獲罠設置	↔	↔										

全体	19
個別	03-06

平成３０年度［観 光 交 流 商 工 部］ 組織目標

課　名	文化交流・自然共生課 博物館建設推進室

No.	総合計画の区分	挑　戦	ふるさとづくり
		最優先課題	歴史・文化を未来に残す
	項　目	対馬固有の遺跡や文化財の保存・活用	
	内　容	1　対馬博物館（仮称）施設の整備推進を行います。 2　対馬博物館（仮称）の開館を見据え、博物館の魅力を市内外へ発信します。	
	指　標 （数値目標）	【達成年度】 1　対馬博物館（仮称）の完成（竣工）　平成３１年度 【今年度】 1　① 博物館棟ゾーン建設工事の完成 ② 展示工事の完成 ③ 交流棟ゾーン建設に向けた事務の実施 2　① 対馬市ホームページやfacebookを利用した情報の発信 ② 博物館に関するシンポジウムの開催　２回／年	
	達成時期	平成３２年３月：（施設完成目標）	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
博物館建設事業	←											→
博物館建設関連事業	ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ					●					●	